



## パワー浜松ロータリークラブ週報 2015年4月7日号 本年度テーマ: Rotary Mind、Rotary Wayを確認しよう～ 心で感じて・考えて・活動しよう～

パワー浜松ロータリークラブ (2014-15年度会長: 小林昭次)  
〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2 オークラクトシティホテル浜松 4307号室  
Tel: 053-452-0800 Email: info@power-hamamatsurc.jp  
http://www.power-hamamatsurc.jp

創立: 2002年10月22日 認証伝達式: 2003年4月29日 スポンサークラブ: 浜松中RC



### 第575回例会 4月7日 AM7:30～8:30

オークラクトシティホテル浜松3Fチェルシーの間

- 司会: 鈴木一広、鈴木和行 ●点鐘: 小林昭次
- ゲスト: ガバナー補佐 松田宏一様、ガバナー補佐事務局 長鈴木健一様
- 議事: ロータリー財団委員会「未来夢プロジェクト事業報告」

<出席報告> 本日出席率63名 79.74% 前々回出席率90.12%

#### ■会長挨拶

皆さんおはようございます。4月第一回目の例会という事で今日はたくさん見えられたな、と思います。

先日弊社でも入社式がありました。今年は意図的に多く採用し、58名の新社員を迎えることになりました。色々な職種別に採用するわけですが、中でも住宅の営業は一人前になるのに5年くらいかかります。しかし大体3年で「辞めたい」という声が上がります。業界内でも定着率は良いと思いますが、3年我慢出来れば不思議とどんな人でも一人前の成績になります。せっかく採用した社員ですから、定着させて社員として会社に貢献できるようになってもらいたい。そのため、それぞれの新人に幹部が付いて定期的に相談に乗ったりしています。

それから女性社員ですが、特にインテリアコーディネーターの場合は職業意識が極めて高いです。ただ、お産・子育てがネックになります。現在、会社の中に託児所を設けて子育て世代の女性にも、もっと清々と働いてもらえるような場を設けたいと、総務に検討させているところです。

話は変わりますが、浜松南RC50周年の記念式典に出席してきてのですが、チャーターメンバーが32人中現在いらっしゃるのはお一人です。我がクラブのチャーターメンバーは13人位ですか。50周年になった時、どなたが残るのかなあと考えると、僕や松本さんは残らないだろう、など色々考えました。

ぜひお若いメンバーの方、50年目指して健康の維持管理も励んで頂けたら、と思います。今日も一日よろしくお祈りします。



#### ■幹事報告

おはようございます。ロータリーの友とガバナー月信が配布となっています。レターボックスをご確認ください。それからとても残念なお知らせですがメンバーの藤田さんが3月末で退会いたしました。漁師のお仕事が忙しくなかなか例会や委員会に参加できなくて申し訳なく思っていました。けれども皆さんと一緒にロータリーに参加できたことを大変感謝しています。これからお付き合いのほどよろしくお祈りいたしますとのことです。退会したメンバーの分を埋めるためにも会員増強も大切ですが、会員がメンバー同士、声を掛け合って現状の会員数維持も大切です。どうかよろしくお祈りいたします。

連絡網の件です。お忙しいとは思いますが、毎週木曜日にメールチェックをお願いいたします。来週14日はクラブ協議会が開かれます。次年度に向けての協議があります。多くの参加をお願いいたします。



#### ■委員会報告

レディス会員交流会 原田会員から レディス会員委員の交流会が開かれています。山梨に続き静岡でも開催します。多くの女性会員増強を目指して頑張っています。

広報委員会 富田会員から ガバナー月信にパワー浜松の活動記事が載っています。ぜひご覧になってください。

#### ■スマイル

暢婉君さん送別会参加者一同ほか滝浪会員、小林会長、末広幹事  
土屋会員、鈴木会員

2014年～2015年度未来夢プロジェクト「日本の文化・伝統芸能 日本舞踊の世界を体験しよう!」のご報告をいたします。

平成27年2月21日の土曜日、クリエイト浜松2階ホールで行われました。参加無量のこのイベントに本当にたくさん子どもたちと親御さん、関係者の皆さんが心から楽しんでいただいたことと思います。受付は午後12時半から、スタートは午後1時から。1部2部構成で午後4時30分まで様々な体験をして頂きました。

小学生から中学、高校生まで約30名の参加があり、関係者を含めると総勢80名の方々が日本舞踊の世界を楽しく学びました。

講師の方々は以下の6名の方

日本舞踏家 筑紫和哉さん 筑紫霞衣さん

歌舞伎義太夫三味線方 野澤松也さん

顔師 神田光修さん

舞台美術 鹿野秀教さん

着付講師 伊藤茜さん

などその道のプロの方々のご協力により終止なごやかに優しく、時には厳しくユーモアを混ぜて指導して頂き、楽しいひと時を演出してもらいました。本当にありがとうございました



静岡新聞 2月22日掲載



中日新聞 2月22日掲載